

貴案ハ船内ニ於ケル一短式ノ規定ニシテ
 八時ニ本港ノ歸家賃額ハ貴二人是ト成ラズニ必受テハ
 歸家賃額ニ列スル内ノ業々困難ニシテハ之ヲ減スルモ
 業々困難ノ上ハ船内ニ無歸船ニ付テハ其ノ賃額ノ減額
 無歸船船中ノ賃額ヲナクシテ賃額ニ付テハ歸船ノ限
 貴案各東山船一社ニ付テハ二列ノ人命ノ全額歸家賃
 第十號案 中港船賃歸船ニ付テハ其ノ規定ノ上

二編賃額額ノ上ニ付テハ其ノ規定ノ上
 貴案各東山船一社ニ付テハ二列ノ人命ノ全額歸家賃
 第十號案 中港船賃歸船ニ付テハ其ノ規定ノ上

二編賃額額ノ上ニ付テハ其ノ規定ノ上

八社各船賃額ノ上ニ付テハ其ノ規定ノ上

海上ニ於ケル人命ノ安全ヲ確保スル事ハ船内ニ於ケル労働問題
 ヲ解決スル唯一ノ要素ナルト共ニ又人道上決シテ忽ニスル事能
 ハサル事實ニ鑑ミ吾人ハ既ニ乾舷法ヲ制定セル政府當局ニ對シ
 船舶ノ運航及編艇ノ降下並ニ船員ノ労働ニ對シ絶對ニ支障ヲ及
 サザル様甲板積貨物制限法ノ至急制定ヲ要望ス

實行方法

右決議ヲ關係政府當局ニ提出シ其立案ヲ促スト共ニ組合内ニ調
 査機關ヲ設ケ對案ヲ作成シ目的ノ貫徹ヲ期ス

第十一號議案 船内ニ於ケル八時間労働制確立實施ノ件

提案者西向太郎右ヨリ本案ハ第一回國際労働會議ノ條約案トナ
 ツテキルガ未ダ國內法トシテ實施サレテキナイ政府ハ此ノ人道
 的法規ヲ六ヶ年間モ等閑ニ附シテ居ルガ如何ナル理由ニ基クモ
 ノカ我等ハ政府ノ意ノアル所ヲ忖度スルニ苦シム八時間労働制